

成果につなげるCTAボタンとは？
押さえておきたい10のポイント

効果的なCTAボタン 作れていますか？

成果を上げるCTAボタンを作るには、ただ目立たせるだけでは不十分です。

ユーザーに「クリックしたい」と思わせるには、文言、デザイン、配置などを工夫する必要があります。

本資料ではCTAボタンから結果につなげるための10のポイントを詳しく解説します。

これらを活用して、より効果的なCTAボタンを設計しましょう。

CTAボタンとは？

CTAボタンとは、Call to Action（行動喚起）を目的としたボタンのことです。
Webサイト、アプリ、広告などでユーザーに特定のアクションを促す役割を持っています。

【例】 「無料で試す」
「資料請求」

無料で試す ▶

資料請求 ☰

成果につながるCTAボタンを設計するには、ユーザーが直感的に理解し目を引くデザインが必要です。

／ 押さえておきたいCTAボタンの10のポイント

押さえておきたいCTAボタンの10のポイント

1 具体的なアクションを伝える

2 キャッチコピーを添える

3 メリットを伝える

4 目を引くデザインにする

5 今だけの魅力をアピールする

6 ユーザーの行動に応じた動的なCTAを表示する

7 クリックしやすい位置に配置する

8 心理的ハードルを下げる

9 信頼感を与える要素を追加する

10 デバイスごとのUXに最適化する

／ 押さえておきたいCTAボタンの10のポイント

1 具体的なアクションを伝える

解説

CTAボタンの文言は、ユーザーに何をすればよいのかを瞬時に理解させるものでなければなりません。具体的で簡潔なフレーズを使うことが重要です。例えば、「登録」よりも「今すぐ無料で登録」の方が、行動の内容や利点を明確に伝えられます。

2 キャッチコピーを添える

解説

文言はできる限り簡潔にするのが理想ですが、どうしても長くなってしまう場合は、CTAボタンの近くに短くキャッチコピーを添えるのも有効です。「まずは簡単3ステップ」や、「あなたに合ったプランが見つかる」などボタン内に収めるには少し長い表現でも、ユーザーを後押しする効果があります。

3 メリットを伝える

解説

サービスの方向性にもよりますが、ボタンをクリックした結果、どんな利益を得られるのかを明確に伝えましょう。「限定特典付き」「初月無料」といったメリットを提示することで、クリックの動機付けが強化されます。「行動の促し」だけではなく、行動による「成果」や「価値」を強調することが重要です。

4 目を引くデザインにする

解説

そのサイトの目標がコンバージョンの獲得の場合、CTAボタンはページ内で最も目を引く要素でなければなりません。色、サイズ、フォント、ボタンの形状を工夫し、視覚的な優先順位を上げましょう。また、ホバー時のアニメーションでクリックできることが直感的に伝わると、より注意を引きやすくなります。

／ 押さえておきたいCTAボタンの10のポイント

5 今だけの魅力をアピールする

解説

ポイント③とも少し重複しますが「今だからこそ得られるメリット」を伝えることで、ユーザーの関心を引きましょう。「期間限定キャンペーン」や「先着順の特典」など、行動してほしいタイミングを示すことで、クリック意欲を高めます。過度な強調は控え、信頼感を損なわないことが大切です。

6 ユーザーの行動に応じた動的なCTAを表示する

解説

ユーザーがサイトに30秒以上滞在した後に「登録して特典をゲット！」とポップアップ表示したり、特定の製品ページを閲覧した際に「今すぐ購入」ボタンを表示するなどの手法があります。視線の誘導には効果的ですが、わずらわしさもあるので、サービスの特性を考えながら試すことをお勧めします。

7 クリックしやすい位置に配置する

解説

CTAボタンは、ユーザーが自然に目にする場所に配置することが重要です。サイトを表示したときにスクロールせずに見える「ファーストビュー」に置いたり、情報を読んだあとに見える位置に配置すると効果的です。また、モバイルでは画面下部に固定表示することで、指でタップしやすくなりクリック率が向上します。

8 心理的ハードルを下げる

解説

CTAボタンの文言やデザインには、ユーザーの不安を軽減する要素を盛り込みましょう。「無料」「簡単3ステップ」など、行動に伴う負担感を最小限にする表現を用いましょう。特に新規ユーザー向けのCTAボタンでは、初めの一步を踏み出しやすい心理設計が重要です。

／ 押さえておきたいCTAボタンの10のポイント

9 信頼感を与える要素を追加する

解説

ユーザーが安心して行動できるよう、「安全な取引」「返金保証あり」「データ保護済み」などの文言をCTAボタンの近くに記載しましょう。また、第三者の認証マークや口コミ、実績データを近くに配置することで信頼感が強まり、クリックのハードルを下げられます。

10 デバイスごとのUXに最適化する

解説

ユーザーが利用するデバイスに応じた操作性を考慮しましょう。特にモバイルデバイスでは、CTAボタンは指で押しやすいサイズ（44px以上）で設計し、隣接するボタンとの間隔も十分に確保する必要があります。また、画面の下部（または上部）に固定すると、スクロールの手間を省きタップしやすくなります。

CTAボタンの効果を高めるには、ユーザーにわかりやすく行動を促すことが大切です。具体的でシンプルな文言を使い、ユーザーが得られるメリットを伝えることでクリックされやすくなります。また、デザインは他の要素と差別化し、目に留まりやすい位置や大きさにしましょう。

Webサイトの新規制作やリニューアルをお考えの方は、ぜひプライムナンバーズにご相談ください。



会社概要

弊社はリスティング広告やSNS広告などWeb広告の運用コンサルティング業務と、LP・コーポレートサイトなどのWebサイト制作サービスを提供します。

社名	プライムナンバーズ株式会社 PRIME NUMBERS
所在地	〒163-1107 東京都新宿区西新宿6丁目22-1 新宿スクエアタワー7階
電話番号	03 - 6276 - 0568
資本金	5,000,000円
代表者	小林 大輔
設立	2012年10月3日

無料相談はこちら

<https://primenumbers.co.jp/>

広告運用サービスのご案内資料はこちら

<https://primenumbers.co.jp/download/primenumbers-service/>

Web制作サービスのご案内資料はこちら

<https://primenumbers.co.jp/download/web-pro-service/>